

2016年3月1日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ、自社開発製品を世界展開
大容量パケットキャプチャ/解析システム「Synesis」
～Worldwide の販売体制を確立、開発センターを中国に設立～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝、以下 東陽テクニカ）は、自社開発製品である、100 ギガビットでも全てのパケットをキャプチャできる大容量パケットキャプチャ/解析システム「Synesis」を昨年 6 月より国内で販売しておりますが、この度、ワールドワイドで販売体制を確立、開発センターを中国に設立し、世界展開を開始いたします。

長年ネットワークキャプチャならびにパケット解析で培った当社の強みを活かした「Synesis」の販売を世界でより一層強力に推進し、世界中のお客様のご要望にお応えすると共に、付加価値の高いご提案をしております。

東陽テクニカは、電子計測機器の専門商社として、長年にわたり、海外の優れた・最先端の製品・サービスを日本へ紹介してきました。ネットワークキャプチャならびにパケット解析の分野においては、四半世紀を超える販売・サポート実績を持ち、来る高速伝送に備え、豊富な経験により蓄積したノウハウを活かして、100 ギガビットでも全てのパケットをキャプチャできる大容量パケットキャプチャ/解析システム「Synesis」を他社に先駆け※¹ 自社開発しました。日本では、2015 年 6 月から販売を開始しています。



<東陽テクニカグループ・世界販売体制>

この度、自社開発製品「Synesis」を世界中で販売ならびに開発を加速するため、本製品のソフトウェアを開発している米国 PolyVirtual Corporation（本社：米国カリフォルニア州）を傘下に収め、専任のセールスと開発部門を強化、これにより、ワールドワイドの直販体制を確立するとともに、中国に開発センターを設立しました。東陽テクニカが日本、東陽テクニカの子会社である東揚精測系統(上海)有限公司（本社：中国上海）が中国ならびに東南アジア市場を、さらに、もう一つの子会社である TOYO Tech LLC（本社：米国カリフォルニア州）が北米ならびに欧州市場に対し、専任のセールス組織ならびに代理店を通じて販売・サポートを行います。

2016 年 2 月 22 日～25 日にスペイン・バルセロナで開催された“Mobile World Congress”に出展し、世界に向け本製品を紹介しました。

今後も東陽テクニカは、「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、通信サービスを提供する通信事業者やサービスプロバイダーおよび通信機器製造業者向けネットワーク解析・監視システムの提供を通じ、通信サービスの高速化と品質の向上に貢献するとともに、グループ全体の企業価値を一層高めてまいります。

※1 100 ギガビット・フルレートパケットキャプチャ装置において。2015年5月25日現在。当社調べ。

【「Synesis」の主な特長】

「Synesis」は、ネットワークを流れるパケットをキャプチャし、パケットの中身や統計を表示する LAN アナライザで、高速トラフィックの通信障害解析を目的とした大容量パケットキャプチャ/解析システムです。

- ✓ ロスしないパケットキャプチャ力
高速な 100G イーサネットのパケットを 100%確保。
- ✓ 高速なパケット抽出力
ディスク書き込み時にインデックス情報を同時に保存、検索する時間を大幅に短縮。
—蓄積したパケット情報から必要なデータを高速で抽出・解析できます。
- ✓ マイクロバーストの検出と解析
最少 100μsec で発生したスパイクを自動検出し自動ファイル化。通信障害の原因となるバースト発生の原因解析に貢献。
- ✓ INDEX を拡張
キャプチャ製品で一般的となっている“時間”条件によるトラフィックデータの抽出条件を、IP アドレスやポート情報にも拡張。抽出時間を大幅に短縮。
- ✓ 用途に応じた 2 つの筐体
ポータブル型、ラックマウント型。

【製品データ】

製品名： 大容量パケットキャプチャ/解析システム「Synesis」
標準価格： 360 万円～4,600 万円（税別、システム構成・モデル・オプションによる）
販売目標： 2020 年 20 億円以上
販売地域： 全世界
・日本； 株式会社東陽テクニカ（本社：日本）
・中国・東南アジア； 東揚精測系統(上海)有限公司（本社：中国）
・北米・欧州； TOYOTech LLC（本社：米国）
出荷開始： 2016 年 3 月末



ポータブル型「Synesis」

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、昭和 28 年の設立時より「技術と情報」をキーワードに日本の技術発展に寄与することを使命として、主として最先端の「測るツール」を欧米の電子計測器メーカーより輸入し、日本の研究・開発者に提供してきました。さらに、「電子技術センター」における修理、校正、技術サポートや自社製品の開発、「テクノロジーインターフェースセンター」で行うお客様向けの各種セミナー、トレーニングなどの取組みは、460 名を超える全従業員の約 8 割を占めるエンジニアの技術力に裏付けられています。東陽テクニカはこれからも「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、「テクノロジーインターフェース」の使命を果たすべく努力してまいります。

東陽テクニカ Web サイト：<http://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部

TEL：03-3245-1250（直通）

E-mail：synesis-sales@toyo.co.jp

「Synesis」サイト：<http://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/synesis.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。